

R4優良現場コンテスト 受賞コメント

ゴールド賞 宇隆地区その2

環境防災部

山田 智生・大西 聡



この度は、栄えあるゴールド賞にお選びいただき、誠にありがとうございます。このような栄誉ある賞は自分に縁のないものと思っておりましたので、受賞して驚いております。

この賞は、自分だけの成果ではなく、新人の自分を指導して頂いた役職員の皆様ならびに協力業者様のお陰であると実感しています。

当現場は、北海道胆振東部地震による斜面崩壊部分への法面保護を目的とした工事で、主要工種として、吹付砕(F200)と植生シート工を施工しました。現場では、一部土工などもあり、工程を考えるのに苦労しましたが元請、下請との打合せを細かく行い乗り切ることが出来ました。

現場を振り返ると、荷揚げ等の施工条件が悪く設計変更（法枠増）も絡み、全体的に工程が遅れ、不安な気持ちで打合せに向かい新しいことを常を経験する日々でした。

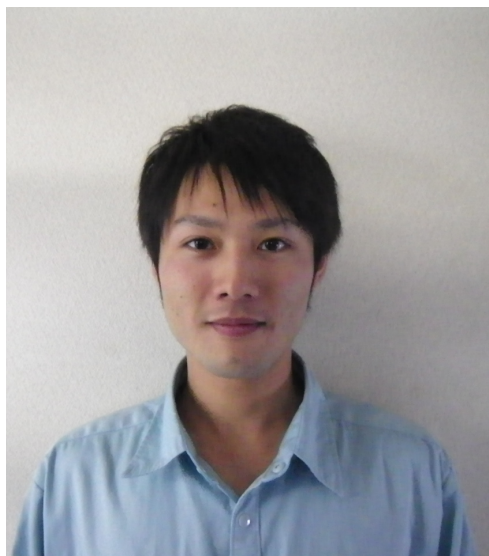
しかし、自分が法枠工事の経験がなかったこともあり、施工日数の半数近く大西次長に常駐いただき、一緒に植生シートを一部施工したり、資材の運搬や常に相談を行い、また古里部長、中川部長、高瀬副部長、中山工事長のご指導もあり、無事現場を終えることが出来ました。

今後も、現場への理解を深め多くの方々にご指導頂きながら、仕事に邁進していきたいと思っております。

最後になりましたが、このような晴れがましい機会を与えていただいた役職員の皆様にお礼申し上げます。

シルバー賞 空知太暗渠

土木部 木村 優仁・伊藤 貢・宮坂 侑雅



お疲れ様です。この度は皆様の投票によりシルバー賞を受賞することができました。ありがとうございました。このような賞を頂けたのは元請けさん、協力業者や現場に携わった職員皆様の協力があったためです。

本工事は、北海幹線用水路の補修工事であり、造成後40年を経過し、コンクリートの劣化が進行した暗渠を補修するものでした。補修内容は、空知太第1暗渠工と第2暗渠工の総延長約700mにおいて側壁と底版にポリマーセメントモルタルで表面被覆を施す工事で既設コンクリート面を高圧水による洗浄を行った後、断面修復、ひび割れ補修、目地補修や補強を行い、表面被覆する工事でした。

施工においては、暗渠の補修は初めてでしたが、松嶋部長と伊藤副部長に助けをもらいながら進めることができました。また、暗渠補修では施工の順番やいくつかの工種を同時施工することが施工管理の上で重要であった。そのため、一日の内に3工種動いたりすることもあり、一人では到底管理しきれていなかったが、宮坂君と金子さんの力を借りて無事に完了することができました。

着工時は、水替えや調査に時間がかかり工程の遅れがあったり、材料の搬入方法や保管方法等の問題はいくつもありましたが、最終的には工程の遅れもなく、利益もしっかり出すことができました。また、無事故無災害で現場を終えることができたのは皆様の協力があったことです。本当にありがとうございました。

ブロンズ賞 ルランベツ

環境防災部

本多 忠高・森谷 一輝・松吉 明



この度は、皆様の投票により優良現場コンテストのブロンズ賞を受賞させていただいたこと、心より感謝申し上げます。

本現場は法面崩壊防止工事となり、現場の状況としては高所、急勾配という悪条件でした。ざぶとん枠の組立、吹付からアンカーの造成、緊張定着に至るまで、ほとんどの施工が単管足場の組立、解体と同時進行しなければならず、お互いの進捗を確認しながら工程管理しました。

また、終盤は毎年恒例の昼夜作業になり、他現場の繁忙期と重なって職員不足に悩みました。理由は現場代理人が膝の損傷で松葉杖での歩行になり事務仕事以外できない状況、また熟練職員2名も手の手術、腰痛で現場管理が出来ない状況になった為です。

熟練職員3人が現場に出れない状況を救ってくれたのが若手職員の二人です。この二人が居なければ現場や検定書類が間に合わない可能性も有りました。

現場条件が悪い時期に若手職員が切磋琢磨してくれたおかげで無事に施工が終わり、検定後に元請所長からまた次回も必ずこの2人は来てほしいと言ってもらえました。

最後に 関係者一人一人が奮闘し、完成した現場だと思えます。本当にありがとうございました。

松吉社員コメント

未熟な点が多々ありご迷惑をお掛けすることばかりでしたが、アンカーやその他様々について学びを深めることができた現場でした。この経験をいずれ別の現場で活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

森谷社員コメント

施工方法、機械機材の名前、写真の撮り方等まだまだ分からないことだらけの中、元請、上司先輩方、作業員の方々には本当に助けられました。これから経験を積んでいき、今度は私が周りを助けられるように精進致します。ありがとうございました。